

働く男のライフスタイル情報紙

# Biz Life Style

[ ビズスタ東京 ]

# 2020 03

特別版

『Biz Life Style』は東京、名古屋、関西、京都、仙台、福岡、広島にて49万部発行  
下記URLまでアクセスを。

[www.biz-s.jp](http://www.biz-s.jp)

広告掲載に関するお問い合わせ・申し込みは  
TEL.03-6854-7001 FAX.03-6854-7005

企画・制作 / 株式会社デイトリースポーツ案内広告社  
〒110-0015 東京都台東区東上野4-8-1 TIXTOWER UENO 14F  
© 2020 DAILY ADVERTISING AGENCY CO.,LTD



ニット/¥45,000- パンツ/¥38,000- シューズ/¥58,000- (価格は、全て税抜きとなります)

## イタリアから日本へ。スローウエアという提言。

2003年、世界のデザインの都たるイタリアで、新たなコンセプトが生まれた。「スローウエア」と名付けられたそのファッション哲学は、今ならスローライフやスローフードとの関連性が即座に頭に浮かぶが、当時は静かな船出だったようだ。言うのも、この時代の世界の服飾シーンでは、ほぼ真逆の方向のトレンドが形成されつつあったからだ。

「IT革命が社会を根底から変える中、その申し子とも言える利便性と時短性を武器に登場したのが、いわゆる「ファストファッション」だ。超短期スパンで次々と繰り出す最新コレクションの数々に、オフィショ生産や物流改革が複合的に絡むことで実現する驚異のプライスタウン。やはり同時期に爆発的に普及したSNSや配信サービスと手を取り合うように、人々の日常と購買スタイルを劇的に変えた。

だが、後に「SNS疲れ」が社会問題となるように、ファッション市場でも「減速」を望む大人たちが目立ち始める。愉しみながら選んだ「お気に入りの一着」が、どれほど心を軽くしてくれるか。それを長く着られることが、どれほど人生を豊かに彩ってくれるか。最善と断言できる素材を選び、ミリの妥協もなくデザインを追い求め、工程を惜しまない丁寧さで縫製する職人たちの存在が、どれほど尊いものなのか。

カジュアルな場面でも「本物を味わいつつ、それを人生の愉悅のひとつにまで昇華しようとする、イタリア流の服飾哲学。15年以上も前に生まれた提言は、まるで時代の趨勢を予見していたかのよう。世界の街角に浸透し始めた。日本にも先ごろ本格上陸を果たしたばかりなので、今回はこのスローウエアについて、少しばかり学びをみたい。

My Favorite Life Style



## MONTE D O R O

伝統で先端、スローアウターの真髄

MONTE D O R Oは、1958年にトレンチコートの生産からスタートした。ほどなくスポーツウェアやアウターへとラインを拡大させていく。1960年代、70年代を通して、イタリアブレタポルテの父として名高いWalter Albiniを筆頭とする著名ファッションデザイナーたちとのコラボレーションを展開。実験的な姿勢とディテールへのこだわりによって、力強いシグネチャースタイルを形成した。

MONTE D O R Oの醍醐味は、アーバンライフを想定して練られた高度なデザイン性だ。都市生活に映えるジャケットやブルゾンなどはもちろん、スクーター向けのライディングウェアや旅行用アウトウェアなど、用途個別の機能を備えたユーティリティ性も魅力。60年余の中で磨き上げられてきた職人仕立ての味わいが色濃く継がれたアウターには、「スローウェア」の真髄が息づく。

ジャケット/¥100,000-  
ポロシャツ/¥24,500-



## INCOTEX

「世界最高のトラウザー」の大本命として

ユニフォームや軍服などのメンズボトムに特化した製造を手掛けてきた技術力を活かし、1951年にパンツブランドとして創業したINCOTEX。間もなく70周年を迎える老舗にして、4ブランドの集合体である「SLOWEAR」の母体。その製品づくりの根幹は、1960年代にはすでに確立されていたという。

ブランドを世界的な成功へと踏み出させたのは、この頃に確立したという5ポケットのトラウザーの開発だ。やがて時代が速く工業化の道を往くことになるが、中でも職人たちの情熱と個人技能を重視。1ミリの誤差にも妥協しない古きよき仕立ての過程を組み入れる方針は、現在も変わらない。よって、1本のパンツの製造には、少なくとも93にものぼる工程が必要になるという。

世界最高のトラウザーとの呼び声は伊達ではない。まさに「本命」の一角だ。

パンツ/¥35,500- ※店頭展開分はノープリーツになります。  
ニット/¥36,000-

服飾トレンドよりも、重要なもの。  
複数のトップブランドが互いに共有する  
スローウェアという世界観。

(価格は、全て税抜きとなります)

## SLOWEAR VENEZIA

トップブランド群が描き出す「スローウェア」の世界観

素材選択に徹底したこだわりを持ち、持てる知見と技術を愛動員する丁寧な仕事で、長く愛着を持ってもらえる。そんな理念を掲げる「スローウェア」は、表紙で紹介した通り、ファスト時代に対するオルタナティブな社会提言性で注目を浴びるアパレルブランド群だ。

「群」としたことは理由がある。実は、スローウェアという哲学を共有するトップブランドの集合体なのだ。母体は1951年創業の世界的なパンツブランド「インコテックス」で、数十年をかけてイタリア国内の専門ブランドを統合し、ニット専門の「ザノネ」にアウターの「モンテドロ」、さらにはシャツの「グランスシャツ」を迎え入れた。最近ではイタリア製に拘ったシューズ&アクセサリーブランドとして「オフチャイナスローウェア」を新設している。

つまり、スローウェアは、5ブランドの総称というところになる。このコンセプトを共有してより大きな世界観を描くわけだが、各ブランドはもともと独自のコレクションを継承している。生地やデザイン、仕立の品質について、厳しい水準をクリアした「同志」とも言える間柄。互いに絶対的な信頼を置き合う中、独自の製品開発に心ゆくまで没頭できる環境を実現しているのだ。

この事業体制は、同一の事業基盤を持つにも関わらず、独立スタジオやアトリエ間でのミボのような立体感を生む。各分野で確固たる地位を確立したトップブランドが同じ理想を描き出すスローウェアの世界。とびつわって、続いては構成ブランドについて簡単に学んでみたい。



MADE IN ITALYで固める欲び



単なるファッションではなく、ライフスタイルを見据える「SLOWEAR」では、傘下に新たなブランドを立ち上げている。Officina Slowearは、イタリア職人の手によるシューズ、そしてベルトなどのアクセサリ類を専門とする新鋭。独自のコレクションのほか、天然皮革製バッグを手がけるイタリア北部の工房「Felisia」とのコラボによる新作など、多様な可能性を見出している。

トラベルバッグ/¥120,000-  
トートバッグ/¥90,000-  
ポシェット/¥42,000-



シャツ本来のクリエイティビティ



60年代の「Swingin' London」や「DolceVita」にルーツを持つGLANSHIRT。滑らかで美しい仕立てでありながら、身体の動きを制限するような堅苦しさとは無縁のシャツとして、伝統的なメンズスタイルに一石を投じるブランドだ。その持ち味は、正確なカットとユニークなパターンニング。絶妙なヴィンテージ感には、シャツデザイン本来のクリエイティビティが色濃く薫る。

シャツ/¥26,000-  
パンツ/¥50,000-  
トートバッグ/¥40,000-  
ポシェット/¥42,000-  
シューズ/¥66,000-



## ZANONE

革新素材で愉しむミニマリズム

『SLOWEAR』の中でも、ZANONEは独特な歴史を有している。と言うのも、1986年の設立当時は、「新しい糸」の研究と開発に特化する組織として発足したのだ。その成果は、意外なほどあっさり発表された。冷感素材の「アイスコットン」、3シーズン対応の「フレックスウール」といった唯一無二の生地を次々と開発し、あっという間に時代の寵児となったのだ。

その革新性は、現在もブランドカラーとして受け継がれている。世界中のアパレル関係者を驚かせた熱意は、洗練に次ぐ洗練を繰り返した結果、ある種究極的なミニマル&アヴァンギャルドな独自のスタイルへと結実することとなる。

ZANONEの製品に触れる時は、いつも以上に「素材」に着目すべきだ。強く擦ったコットンなど独特の感触から、ブランドの歴史とプライドを垣間見るはずだ。

ポロシャツ/¥24,500-  
パンツ/¥42,000-

My Favorite Life Style



スローウェアの世界観が味わえる丸の内仲通りにある、店舗の内観・外観



スローウェアブランドのトータルコーディネート例

服の買い方も、もっと「スロー」に。

東京では丸の内と赤坂に出店中  
スローでフレンドリーな  
マルチブランドのストア空間

スローウェア ベネツィアは、ミラノやニューヨーク、ロンドン、ソウルといった世界の主要都市に30店舗を展開している。前ページで紹介した各ラインのアイテムを揃えたマルチブランドのコンセプトショップで、中には同郷の「ビジュアルデイズプレイ」社とのコラボを実現した店舗も。来店客が自ら寛ぎ、談笑しながらゆとり検討できる空間は、まさに「スローウェア」の世界と言える。

日本にも本格上陸を果たしたコンセプトストアは、現在、4店舗が運営されている。その中でも、旗艦店の東京丸の内店ではイタリア本国の職人の手作業で仕上げられたタイル、劇場のように温かで穏やかなライティング、グレーとブルーを基調とした内装がブランドの世界観を演出している。また、ラウンジにライブラリ、コーヒーとプロセッコ、アナログ盤レコードに写真集。そして気さくに迎えてくれる友人のようなスタッフたちの対応によってパーソナルな空間と錯覚しそうなほどフレンドリーな店舗づくりが展開されている。都内では東京丸の内店、伊セタンサローネミッドタウン店もあるの、次の休日にもぜひ訪問を。本を片手に訪ねるのもよいだろう。

Biz Life Style Pick up >>>

アパレルショップの概念を再構築した革新的なコンセプトストア、SLOWEAR VENEZIA

**東京丸の内店**

東京都千代田区丸の内2-5-1 丸の内二丁目ビル  
TEL.03-6259-1691  
営業時間/10:00~20:00

**イセタンサローネミッドタウン店**

東京都港区赤坂9丁目7-4 東京ミッドタウン ガレリア 2F  
TEL.03-6721-1583  
営業時間/11:00~21:00

**神戸店**

兵庫県神戸市中央区明石町40  
TEL.078-331-5205  
営業時間/10:00~20:00

**福岡店** 2/19 OPEN

福岡県福岡市中央区天神2丁目5番35号 5F  
TEL.092-401-1315  
営業時間/10:00~20:00

スローウェア  検索

株式会社スローウェアジャパン 東京都港区西麻布2-24-14

[www.slowear.com/jp-ja](http://www.slowear.com/jp-ja)

**ビズスタ特典**

30,000円(税込)以上お買い上げの方に  
ノベルティをプレゼントいたします。

※「ビズスタを見た」とお伝えください。  
※ノベルティは数量に限りがございます。